

東京都立大崎高等学校 定時制課程 令和4年度 年間授業計画

教科：(地理歴史) 科目：世界史A(2単位) 対象：(第3学年1組)

教科担当者：山口 聖未

使用教科書：新版世界史A 新訂版(実教出版)

使用教材：ワークシート

指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定時数
4月 世界史の基礎知識の習得	ユダヤ教・キリスト教・イスラム教の基礎的な知識を身につける。 世界の主な国・地域の分布と名称を確認する。	○定期考査・小テストから知識・理解・思考・表現を評価する ○提出物・出席状況から意欲・態度を評価する	3
5月 ルネサンスと宗教改革 大航海時代	各宗教の概要を押さえた上でキリスト教を理解し、なぜ宗教改革が行われたのか考察する。 大航海時代によって世界のつながりの様子がどのように変化したか理解し、ヨーロッパの視点だけでなく、アジア視点での当時の貿易の様子についても理解する。	○授業中の観察により、技能・表現を評価する	6
6月 絶対王政の時代 西ヨーロッパ諸国の展開 東ヨーロッパ諸国の展開	大航海時代以降のヨーロッパ諸国の王権の変遷や政治体制の変遷について理解する。		7
7月 近代ヨーロッパと世界貿易 産業革命	植民地の広がりや現代的な世界の抱える諸問題についてその背景を考察する。 産業革命の進展によってどのような変容が起こったのか、ヨーロッパだけでなく、アジアやその他の国々に与えた影響について理解する。		5
8月			5
9月 アメリカ独立革命 フランス革命 ナポレオンとウィーン体制	アメリカ独立革命の結果、どのような政治体制が生まれたのか、それが現代の社会にどのような影響を与えているのか考察する。 フランス革命によってフランスの政治体制がどのように変容したのか理解する。また、直前に起きたアメリカ独立革命との違いについて考察する。 フランス革命後の政治体制がヨーロッパの他国にどのような影響を与えたのか理解する。		7
10月 1848年の革命 19世紀後半のイギリスとフランス 19世紀後半のイタリアとドイツ	自由主義・国民主義・社会主義の各思想を理解し、それぞれの思想が政治にどのような影響を与えたのか理解する。 19世紀のイギリス、フランス・オランダ・ドイツにおける政治的変容を理解し、現代のヨーロッパ社会の抱える諸問題とリンクさせてその影響を考察する。		7
11月 東方問題と19世紀のロシア 19世紀のアメリカ合衆国	19世紀のロシアにおける政治的変容を理解し、現代のヨーロッパ社会の抱える諸問題とリンクさせてその影響を考察する。 アメリカの南北戦争を通じてその政治的意義を理解し、日本やその他の国々への影響についても考察する。		7
12月 明治維新と東アジア 東アジアの変革 急変する社会	昨年度学習した日本史との関わりを強く意識し、世界の中の日本について考察する。 日本史での既習事項を踏まえ、日本国内の改革が周辺諸国にどのような影響を与えたのか理解する。		6
1月 帝国主義と世界分割 ヨーロッパ国際関係の緊張 第一次世界大戦とロシア革命	帝国主義を理解し、その広まりが世界をどのように変えたのか理解する。 第一次世界大戦の様子と参加した国々の立場について理解する。		6
2月 ヴェルサイユ体制と国際連盟 戦間期の欧米と日本 第二次世界大戦へのあゆみ	第一次世界大戦後の新しい世界の枠組みを理解し、その欠点はどこにあったのか考察する。 日本とヨーロッパにおけるドイツの対外進出は第二次世界大戦でどのような役割を果たしたのか、また、その戦争がどのようにして行われ、その結果どのような世界中にどのような影響があったのかについて考察する。		6
3月 大戦後の世界	第二次世界大戦後、再度戦争を起こさないためにどのような枠組みが考えられたのか理解する。 アメリカとソ連の対立が世界各国に与えた影響について理解する。		5